

インフォシス Finacle、銀行取引処理の新たなグローバル・ベンチマークを達成 Oracle SuperCluster で 19 億件以上の顧客口座のサポートに成功

Finacle は現在米国金融機関全体で処理される取引量の 6 倍を処理することが可能 Oracle SuperCluster Optimized のステータスを獲得

バンガロール（2014年 4月 9日）：本日、インフォシスは、Oracle SuperCluster で設計されたシステム⁽¹⁾上で作動する同社の **Finacle** コア バンキング ソリューション⁽¹⁾が主要な銀行業務機能によって処理される取引の件数においてグローバル・ベンチマークを更新したことを発表しました。国際的な監査事務所である **Ernst & Young** によって監査および審査されたテストにおいて、同ソリューションはほぼリニアな拡張性で **19 億件以上の銀行口座**をサポートしました。これは世界で最も人口の多い中国⁽³⁾の現人口を上回る数です。テストは **12 種類**の銀行業務に不可欠なオンライン取引とバッチ処理を組み合わせることで実施されました。Oracle Solaris 11 を搭載した Oracle SuperCluster および Oracle SPARC T5 サーバー上で **Finacle** ソリューション⁽¹⁾のテストを行い、そのパフォーマンスと拡張性パラメータを判定しています。

また、このテストでは、**Finacle** が 4 時間で 7 億 2 千 6 百万件の有効な取引を処理し、サードパーティー システムに加え複数のオンライン取引と顧客タッチポイントから生じる作業負荷に対処したことが確認されました。毎秒平均 5 万件以上の取引を処理したことになります。業界推定取引量⁽⁴⁾によれば、この結果は米国金融機関全体で 1 日に処理される現行取引量の 6 倍に相当します。この結果 **Finacle** は、銀行がコストを削減しながら、莫大な取引量とダイナミックに拡大する顧客基盤を管理する際に役にたつことが証明されました。

主要パフォーマンス ハイライト⁽¹⁾:

- **Finacle** コア バンキング ソリューション⁽¹⁾は 10 億件以上の定期預金の利息発生を 87 分以下で処理。1 秒当たりの処理レコード数の平均は 213,000 件。
- 同ソリューションは、35 分で 2 億 4 百万件（毎秒平均 97,000 件）の有効な取引を処理することで、デリバリ チャネルの莫大な作業負荷に対処する能力を実証。
- 7 千 9 百万件以上の普通預金口座への利息支払いを 32 分で処理。1 秒当たりの平均処理件数は 40,000 件以上。
- テストのシミュレーションには、205,000 以上の支店と百万人以上の支店ユーザーを格納する 49 テラバイト超の **Finacle** データベースを使用。
- **Finacle** の最新のパフォーマンス レベル⁽¹⁾では、過去に**確立されたベンチマーク**の 3~5 倍に向上していることが示された。

さらに、インフォシス **Finacle**⁽¹⁾ は、スピード、拡張性および信頼性に関して Oracle SuperCluster 上でテストと調整が完了していることを実証し、Oracle PartnerNetwork (OPN) において Oracle SuperCluster Optimized ステータスを獲得しました。インフォシスは Oracle PartnerNetwork の Diamond レベルのメンバーです。

コメント:

インフォシス Finacle 事業部門バイス プレジデント兼グローバルヘッド Haragopal M.:

「銀行がグローバルに成長するためには、効率的なパフォーマンスと強固な拡張性が不可欠です。最新の実験ベンチマークによって、**Finacle** が、バンキングの主要機能において大量の取引をコンスタントに処理する能力に優れていることが証明されています。**Finacle** を使用すれ

ば、銀行は、コストを楽に管理しながら、急激な業務量の増加も心配せずに事業を拡大することが可能です。」

Celent 社 リテール アンド ビジネス バンキング部門アナリスト Stephen Greer 氏

「驚くことではありませんが、現在インフォシスの **Finacle** はとても好調です。このベンチマークは **Finacle** の素晴らしい能力を一層強調するものです。前回当社がコア バンキング ソリューション プロバイダーの拡張性に関するベンチマークを示したのは、2012年の**大手銀行コア バンキング ソリューション評価**においてでした。インフォシスが公表した最新の実験ベンチマーク数値は、**Finacle** が最も拡張性に優れたコア バンキング ソリューションであることを示しており、業界大手企業が公表したデータにも勝る有意な結果となっています。2013 年の当社コア バンキング売上ランキングで **Finacle** が売上トップとなったことは当然です。これはまさに偉業であり、**Celent** も今後注目していくことになります。」

Oracle 社 ワールドワイド ISV、OEM、Java 事業開発部門バイスプレジデント David Hicks氏

「Oracle Exastack Optimized は、イノベーションの加速、新しい機能の利用、ユーザーへの優れた価値の提供を目的として、クラウド対応可能な統合インフラ上でソリューションを最適化したパートナーを認定しています。インフォシスが **Oracle SuperCluster Optimized** ステータスを獲得したことで、**Finacle** コア バンキング ソリューションは **Oracle SuperCluster** と連携して顧客へ優れたパフォーマンス、拡張性、信頼性を提供できる状態であることが証明されました。**Oracle SuperCluster** を使用して達成した最新のベンチマーク数値により、**Finacle** はリテール バンキングにおいてほぼ直線的に増加する取引量と顧客基盤に対応できることが実証されました。」

脚注:

- (1) インフォシス リミテッドは、**Finacle** コア バンキング ソリューション バージョン 10.2.13 (以下「**Finacle**」) のベンチマーク試験を **Oracle Solaris 11.1** オペレーティング システム、ウェブ上の **Oracle T4/T5** サーバー、**JEE** およびアプリケーション レイヤ上で実施しました。さらに、銀行業務に不可欠な混在する12種類の取引のオンライン処理のために、**Oracle SuperCluster** に **Oracle RAC** データベースを、**JEE** サーバーに **WebLogic** サーバー 10.3.6 を、ウェブサーバーに **Oracle Http** サーバー 11.1.1.6 をそれぞれ導入しました。
- (2) ベンチマークは、205,028 支店、947,364,904 人の顧客、合計 1,969,026,822 口座、17,825,570,000 件の取引履歴と 1,037,904 人の支店ユーザーを格納した容量49.84TB の **Finacle** データベースでシミュレーションされました。
- (3) **世界銀行ウェブサイト**からの 2012 年時点における中国の人口
- (4) **CEB Towergroup** が 2012 年 12 月に発表した報告書「Planning Your Cross-Channel Future (クロス チャネルの未来計画)」にあるとおり、米国における年間取引の総数は 739 億件で、1 日当たり 2 億 5 百万件です。1 日の作業負荷を 12 時間の営業時間に分散すると、1 時間当たりの取引件数は 17,110,000 になります。